

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
 (JASDAQ・コード番号2498)
 問合せ先 取締役統括本部長 森田 信彦
 TEL 03-6311-6641

7月30日白浜花火フェスティバルにおける渋滞対策の実施結果(速報)について

白浜町、株式会社南紀白浜エアポート(代表取締役社長:岡田信一郎)及び当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎秀則)は、7月1日に締結した覚書に基づき、同月30日の「白浜花火フェスティバル」開催時において、「渋滞ゼロに向けた大作戦」と称し、渋滞対策を実施しました。具体的には、白浜町における夏季観光シーズンの交通の動きから3つのシーンに着目して、以下に示すような対策を実施しました。

<シーンⅠ.「白浜町へ向かう観光交通」に対する対策>

- ①紀勢自動車道南紀白浜ICへの利用を促す案内を実施
- ②フラワーライン上に南紀白浜ICから旧滑走路臨時駐車場への案内看板を設置
- ③ホームページを活用して県道33号線とフラワーラインの道路状況に関する情報を提供

①横断幕による紀勢自動車道への案内



②臨時駐車場への案内看板の設置



③ホームページによる所要時間情報及びライブカメラ情報の提供

所要時間の情報提供

県道33号線

順調

南紀白浜ICから南紀白浜空港臨時駐車場(無料)まで

所要時間 10分

ライブカメラの情報提供

<シーンⅡ.「白浜町に入ってから観光交通（花火フェスティバル）」に対する対策>

- ①花火大会時の駐車場不足に対する旧滑走路臨時駐車場の設置
- ②旧滑走路臨時駐車場への円滑な入庫を促す案内看板の設置
- ③カーナビによる旧滑走路臨時駐車場の満空情報の提供

①旧滑走路における臨時駐車場の設置



②臨時駐車場への案内看板の設置



③カーナビによる臨時駐車場の満空情報の提供



<シーンⅢ.「花火大会終了後の帰宅交通」に対する対策>

- ①旧滑走路臨時駐車場において花火大会終了後の帰宅時間の分散を促す掲示板を設置
- ②旧滑走路臨時駐車場の利用者に帰宅時間分散のお願いチラシを封入したティッシュを配布

①臨時駐車場における掲示板の設置



②臨時駐車場でのチラシ入りティッシュの配布

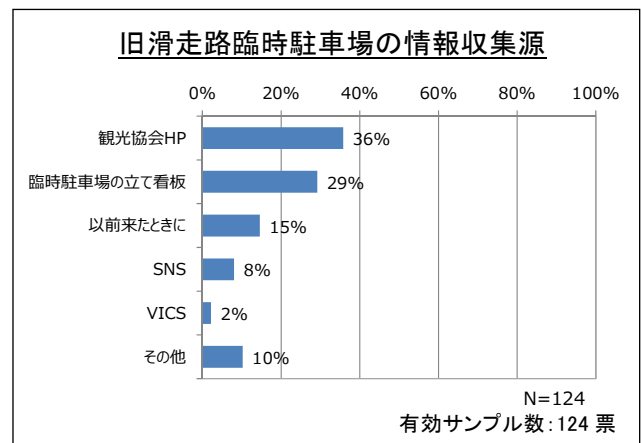
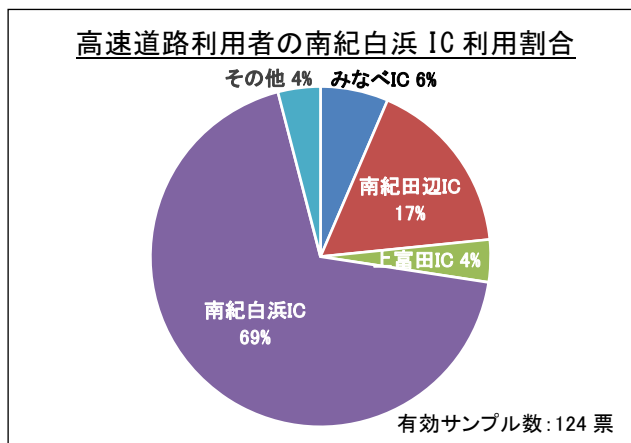


7月30日に開催された花火フェスティバルは約8万9千人の来場者がありましたが、当日の渋滞状況としては以下の通りでした。

- ・シーンⅠ（来街時）においては、渋滞が殆ど見られませんでした。
- ・シーンⅡにおいて、旧滑走路臨時駐車場の利用台数は約640台でした。なお熟練された交通誘導員の配置等により、駐車場入庫時の渋滞発生や駐車場内での大きな混乱等は見られませんでした。
- ・シーンⅢ（帰宅時）においては、花火フェスティバル終了後、帰宅交通により御幸通りおよび県道31号線・33号線上の一部区間にて混雑が見られましたが、概ね1時間程度で解消しました。

また旧滑走路臨時駐車場において実施したアンケート調査結果より以下の点が確認されました。

- ・高速道路利用者の約7割が南紀白浜インターチェンジを利用したと回答しています。
- ・3～4割の方がホームページや案内看板より旧滑走路臨時駐車場の情報を得たと回答しています。



一方で、今回の対策を通じて、下記のような課題も明らかとなりました。

- ①ホームページによる交通情報提供（ライブカメラ）へのアクセス集中による一部、時間帯(17:00～19:30頃)でのホームページの閉鎖
- ②旧滑走路臨時駐車場での電光掲示板による情報提供のわかりにくさ
- ③スカイロード上の帰宅交通と旧滑走路臨時駐車場からの出庫車両との錯綜（信号なし交差点）等

白浜花火大会が開催される8月10日は3連休の初日ということもあり、7月30日の花火フェスティバルを超える人手が見込まれます。上記、課題を踏まえ、その改善策を検討した上で、8月10日の「白浜花火大会」開催時の交通渋滞対策でも万全を期して臨みたいと考えます。

なお、今回（7月30日）の結果と併せ、対策結果の詳細は、別途、公表する予定です。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社南紀白浜エアポート
TEL：0739-43-0095 FAX：0739-43-0091
担当：池田

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL：03-6311-7551 FAX：03-6311-8011
統括本部 宮内、丸山

白浜町 観光課
TEL：0739-43-6588 FAX：0739-43-7825